

News Letter

vol.28
2019. 8月号

毎月発行

令和元年

今月のよっしー

皆様のご協力をいただきました「地域包括ケア実習」の初年度がようやく終了しました。園田病院の丸山先生をはじめとする県内医療機関ならびに行政、保健医療福祉関係者の皆様に大変お世話になりました。

実習を終えた学生さん達からは熱いフィードバックが返ってきております。来月の地域包括ケア実習指導者講習会などでも共有しますが、本当にやってよかったと思います。岐阜でのエビデンス（100人実習生受け入れて1人将来勤務する）との単純な比較はできませんが、今後が楽しみです。さらなる高みを目指して皆さんと、そして学生さんとも力を合わせて行きたいと考えております。



吉村教授(中央)と講座の先生

連載企画

臨床実習病院・診療所紹介 「園田病院」

医療法人けんゆう会 園田病院 院長 丸山 賢幸 先生

当院は「with You～患者様に寄り添い。共に生きる～」の理念のもと西諸の地域医療を急性期病院として担っております。クリニカルクラークシップⅡ実習においては4週間の内、小林市立病院を中心とする公的機関、保健福祉関係の実習を2週間、当院を含む民間病院の実習2週間のベース施設として関わらせて頂いております。

2週間毎朝当院回診に参加し、外科、内科、呼吸器、循環器、脳神経



外科、神経疾患などの様々な疾患の患者さんを

研修医と共に診てもらい、その後、各種カンファレンスにも参加してもらっています。更に、タイミングによっては警察署での検死業務やAⅠ症例を経験することもあります。

当院以外では、精神科病院、小児科、透析を行っている病院、慢性期の病院での実習があり、地域医療における民間病院の役割を学んで頂いております。



総合診療 Tips

— 総合診療にまつわる豆知識 —

第10回 「臨床倫理4分割カンファレンス」

臨床現場では患者や患者家族、医療スタッフ間などにおいて、それぞれの価値観や価値判断の違いからさまざまな問題が出てくる場合があります。その問題に気づき、分析して、それぞれの価値観を尊重しつつ皆が納得できる方針を立てるためには、一人で考えこまず、複数・多職種で話し合うことが望ましいです。その際に使用する定型的なツールとして、臨床倫理の4分割表（Jonsen, 1992）があります。

右上の4つの項目を「医学的適応」「患者の意向」「周囲の状況」

「QOL」の順に話し合い、「Next Step」としてQOL向上のために誰が、いつまでに、何をするのかといったことを検討します。多職種で目の付け所や価値観が違ったりするため、話し合いの際にはお互いを尊重し決して非難しないことがルールです。事例を全体的にとらえ、問題を明確化し、方針の検討・共有がしやすくなり、患者本人の意思尊重にもつながります。

医学的適応 (善行と無危害)	患者の意向 (自律性尊重)
QOL (Quality of Life) (善行と無危害と 自律性尊重)	周囲の状況 (忠実義務と公正)

表 臨床倫理の4分割表

みやざき総合診療サマーセミナーを開催しました。

7月20日(土)、宮崎大学まちなかキャンパスにてみやざき総合診療サマーセミナーを開催しました。当初は美郷町で開催される「みさと地域医療塾」に併せて夜の部としてセミナー開催を計画していましたが、台風5号による県北部の大雨の影響により、残念ながら「みさと地域医療塾」が中止となりました。急遽宮崎市内での開催に内容変更しましたが、急な案内にもかかわらず、医学生や研修医、専攻医の先生のほか県外からも家庭医療の先生など15名が参加してくれました。

当講座の吉村先生、桐ヶ谷先生、宮崎生協病院の井上奈津子先生が講師を務め、家庭医療の原理ACCCOを学ぶワークショップを行いました。8月上旬に湯河原で開催された第31回学生・研修医のための家庭医療学夏期セミナーの予行も兼ねた実践でした。参加者同士は学年も経験値もバラバラ。それぞれの経験や思いをシェアしましたが、この企画の1番のスペシャルは世代と経験値の多様性です。その醍醐味を味わうことができました。

レクチャーいただいた先生方、ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました!!次のオータムセミナーは11月2日(土)に宮崎生協病院とタッグを組み、東京ベイ・浦安市川医療センターや鹿児島生協病院から講師をお招きして開催する予定です。ぜひご参加ください。



研究室配属実習、終了しました。

宮崎大学では、医学研究に対する考え方や心構えを持つため、医学科3年生を対象にした研究室配属実習を行っています。今年も7月1日(月)から7月26日(金)までの4週間、3年生5名が当講座で学びました。今回は全員女性ということもあり、とてもほんわかとした4週間になりました。

1週目は主に宮崎市立田野病院でのごちゃまぜ体験や串間市民病院見学、2週目は学外での実習(県立日南病院・にちなんファミリークリニック・いしかわ内科・小林市立病院・延岡市地域医療対策室・島浦診療所・延岡市夜間急病センター・都農町国保病院など)、3週目は田野や青島ごちゃまぜのほか、かあさんの家での実習体験もさせていただきました。地域を知り、そこで暮らす人々との交流を通して感じたことも多かったと思います。そして様々な体験の合間に田野病院待合室でのアンケート調査を行っていましたが、最終週はそれらをまとめ、全員からの報告をしていただきました。修了証を渡して4週間の研究室配属実習は終了しましたが、最後の大仕事として10/19(土)~20(日)に開催される宮崎県国保地域医療学会での発表を計画しています。最後の最後まで頑張っていたきたいと思います。

すべて記載できておらず大変申し訳ないのですが、本実習でお世話になった全ての関係機関の皆様、今年もご協力いただき、本当にありがとうございました!!



▲串間市民病院見学



▲青島ごちゃまぜでサロン訪問

講座のイベント情報

- 地域医療ガイダンス
8/21(水)~23(金)
- 地域包括ケア指導者講習会
9/7(土) 14:00~ 場所: 宮崎大学
- 多職種連携教育コーディネーター養成講座
Day1 9/8(日)・9/26(木) 場所: コテージ・ヒムカ
- レジデント・デイ
9/20(金) 18:00~ 場所: 串間市民病院

※詳細はホームページやFacebookに順次アップします。

4
週
間

お
疲
れ
様
で
し
た
!

宮崎大学 医学部 地域医療・総合診療医学講座

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200 TEL:0985-85-9809 FAX:0985-85-9805

E-Mail: chiikiiryo@med.miyazaki-u.ac.jp URL: <http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/community-medicine/>

